



えんしゅうびょういん 情報紙

ペースメーカーについて - その② -

ペースメーカー Q&A

【担当：臨床工学科】

<ペースメーカー植込み手術後の日常生活>

退院後は病気になる以前の生活とほぼ同じ生活を送ることが可能です。しかし、少しだけ制限があります。ペースメーカーは超小型の精巧なコンピュータのようなものです。したがって外部からの電気や磁力に影響を受けることがあります。普通の家電製品はおおむね大丈夫ですが、電気製品の一部、職場の設備、医療機関における特定の検査・治療などで注意が必要なものや避けてほしい機器や道具がいくつかあります。ペースメーカーの動作に異常を感じた場合は直ちにその場から離れるか、使用中の機器の電源を切ってください。



影響を及ぼす可能性があるもの。
使用したり近づいたりしない。
(条件付きで使用可能な場合あり)

家庭・生活

- 体脂肪計
- マッサージチェア
- 金属探知機
- EAS
- 電気自動車の急速充電器
- アマチュア無線
- 全自動麻雀卓

医療機器

工業機器や施設

- MRI
- CT
- 放射線治療装置
- 体外式除細動器 (含AED)
- 電気メス
- 電位治療器
- 通電鍼治療器
- 高・低周波治療器
- 業務無線
- 発電・変電施設内
- 高周波溶着器
- 誘電型溶鉱炉
- 各種溶接機
- 脱磁気装置
- 磁気バース (万力)
- 電磁石



ペースメーカーに密着させず
適切な距離をとれば問題ないもの。

家庭・生活

- 携帯電話
- IH調理器・IH炊飯器

工業機器や施設

- モーターおよびモーター使用機器
- 配電・分電盤



日常生活での一般的な使用方法で
ほぼ問題ないとされているもの。

家庭・生活

- 冷蔵庫
- 食洗機
- 電子レンジ
- 洗濯機
- ウォシュレット
- テレビ
- ラジオ
- ステレオ
- ビデオ・DVD
- パソコン
- ホットカーペット
- 電気こたつ
- 電気毛布・敷布
- 自家用車
- 電動式自転車
- トラクター
- 電車および公共交通機関
- 高電圧線

医療機器

工業機器や施設

- 体温計
- 心電計
- 電動工具類
- 血圧計
- 補聴器

ほぼ問題ないとされている電気製品の中にも、
場合によっては制限される時もあります。
必ず電気製品の取扱説明書を確認しましょう。

よくある質問を下記にまとめてみましたので参考にしてください。

<運動はしてもいいですか？>

植込み後 1~3 ヶ月経過すれば散歩や軽いジョギング、プールの中を歩くなどの日常的な運動に制限はありません。ただし、ペースメーカー本体を圧迫したりリードに思わぬ力がかかったりする姿勢や運動には注意が必要です。



×激しくぶつかることのある競技
(格闘技、サッカー・ラグビーなど)

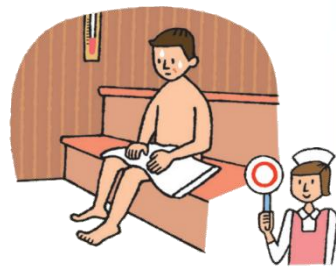


×ペースメーカーを植込んだ部分に近い
筋肉を続けて使う運動
(腕立て伏せ、鉄棒など)

<お風呂やサウナ風呂に入っても大丈夫ですか？>

お風呂もサウナもペースメーカーには影響がありません。ただし、電気風呂はペースメーカーに影響を与える為使用できません。

一般的に熱いお風呂や長湯は脈拍を上げ、心臓に負担をかけるといわれています。入浴時間は 10~20 分程度にしましょう。



<旅行には行ってもいいですか？>



ペースメーカーを植込まれていても、旅行をすることに問題はなりません。ただし、航空機へ搭乗する際の金属探知機にペースメーカーが反応したり、影響を受けたりする場合があります。空港の係官にペースメーカー手帳、または心臓ペースメーカーカードを提示することをお勧めします。また、海外の空港でも有効です。

ペースメーカー手帳は、常に携帯してください。たとえば、救急車でかかりつけではない病院に運ばれるというような、何か突発的なことがあった時にも役立ちます。ペースメーカーによっては夜間の脈を遅くするようプログラムをしている場合もあるので、時差のある国に旅行に行く場合には、旅行前に主治医にご相談ください。



手帳には「ペースメーカーが植込まれている」と9カ国語で記載されています

<乗り物の影響はありますか？>

自動車やバイクのエンジンは、セルモータを回すときに大きな電流が流れ、ペースメーカーに影響を及ぼす可能性があります。したがって、エンジンがかかっている自動車のボンネットを開けて内部をのぞき込むような動作は避けてください。自動車の運転は可能ですが、急ブレーキをかけた場合にシートベルトがペースメーカーに強い衝撃を与える恐れがあります。あらかじめ植込み部付近にはクッションなどを当てるなどして、強い圧迫を防ぐようにしたほうが良いでしょう。



*** 取り上げて欲しい病気や検査、質問等がありましたら、投書箱やよろず相談窓口までお気軽に声をかけてください。企画の参考にさせていただきます。**

